

代表質疑（令和3年3月定例会）

（令和3年3月2日）

12番 進藤 晃 議員

1 令和3年度コロナ禍における市長施政方針と予算編成について

- (1) 効果的な行財政運営について
 - ① デジタル変革における市民サービスの維持・向上
 - ② 持続可能な財政基盤の確立
- (2) 未来を担う人材について
 - ① 大学とともにつくる「ひと」「まち」
 - ② 公益の心を持ち明日をひらく子どもたち
 - ③ 学びあい、地域とつながる人
- (3) 地域経済が活性化する産業力の強化について
 - ① 日本一女性が働きやすいまちの実現
 - ② 「港」の利活用
 - ③ 夢があり、儲かる農業
 - ④ 恵み豊かな水産業
- (4) 観光客で賑わうまちについて
- (5) 生きがいと支え合いのまちづくりについて
 - ① 誰もがいきいきと暮らしやすいまち
 - ② 健康でいつまでも活躍できるまち
- (6) 安全・安心にあふれた暮らしやすいまちについて
 - ① 協働による地域運営のできるまち
 - ② 地域との連携でつくる安全・安心なまち
 - ③ 「暮らしの足」が維持されるまち
- (7) 都市機能が強化され、賑わうまちについて
 - ① 魅力と賑わいを創出するまち
 - ② 高速ネットワークの実現に向けて
 - ③ 生活インフラが整備されるまち

20番 関井美喜男 議員

1 令和3年度市長施政方針について

(1) コロナ禍における市政運営について

- ① コロナワクチン接種体制の確立と周知徹底の方針
- ② 地域経済再生に向けた施策は

(2) 安全・安心な地域づくりについて

- ① 自然災害の減災・防災への取り組み方針は
- ② 再開発事業や観光拠点整備事業等の進捗状況は
(駅前再開発・旧小幡・商業高校跡地・消防本署跡地)

(3) 行財政運営について

- ① 庁舎組織再編（港湾・エネルギー振興係）の狙いと効果は
- ② 歳入水準に見合う歳出構造への転換とは

2 議第17号令和3年度酒田市一般会計予算について

(1) 新年度予算の特徴点・目玉政策は

- ① 予算編成の基本的な考え方に基づく廃止・新規事業について
- ② 広域的に取り組むべき事業について
- ③ 洋上風力発電の拠点となる基地港湾指定への取り組みは

1番 市原 栄子 議員

- 1 令和3年度市長施政方針及び議第17号令和3年度酒田市一般会計予算について
 - (1) 市民に優しいデジタル変革の推進とは
 - ① デジタル弱者にどう対応していくのか
 - ② デジタル化による行政サービスの後退につながるのではないか
 - (2) 総合支所の1課体制への変更について
 - ① 支所地域へのきめ細かな行政サービスの後退ではないか
 - ② 支所の廃止につながるのではないか
 - (3) 交付税の減額と臨時財政対策債の増額についての要因は
 - (4) 総務省の令和3年度の地方財政の見通し・予算編成上の留意事項等への対応について
 - ① まち・ひと・しごと創生総合戦略の見直しについて
 - ア 影響と成果について
 - イ 今後の方向性は
 - ② 職員の採用について
 - ア 就職氷河期世代支援は
 - イ 障がい者雇用の促進について
 - ③ 新型コロナウイルス感染症への対応に対する保健所の体制強化について
- 2 議第26号酒田市公文書等の管理に関する条例の制定について
 - (1) 保存方法について
 - (2) 特定歴史公文書について
 - ① どのような経緯で公文書を「特定歴史公文書」と判断するのか

27番 本多 茂 議員

1 令和3年度市長施政方針並びに議第17号令和3年度酒田市一般会計予算について

- (1) 未来を担う人材が豊富な酒田
 - ① 東北公益文科大学の公立化について
 - ② 小中一貫教育について
 - ③ コミュニティスクールと地域学校協働活動について

- (2) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田
 - ① 感染症関連経済対策について
 - ② もっけ田農学校とスマート農業推進事業の関わりについて
 - ③ 農業用施設の被害への対応について

- (3) 暮らしと生きがいを共に創り、お互いが支え合う酒田
 - ① 新型コロナウイルスワクチン接種体制について

- (4) 地域のつながりと安全・安心にあふれた暮らしやすい酒田
 - ① 空き家対策について

- (5) 都市機能が強化され、賑わう酒田
 - ① 酒田商業高校跡地の校舎解体後の対応について

- (6) 行財政運営の方針

10番 江口暢子議員

1 令和3年度市長施政方針及び議第17号令和3年度酒田市一般会計予算について

(1) 令和3年度予算編成の考え方について

- ① 新年度予算編成についての基本的な考え方
- ② ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた考え方
- ③ 一件査定方式での予算編成の評価について

(2) 未来を担う人材が豊富な酒田について

- ① 協働の芽吹きとなる市民参加あふれるまち
- ② 大学とともにつくる「ひと」と「まち」
- ③ 公益の心を持ち明日をひらく子どもたちを育むまち

(3) 地域経済が活性化し、「働きたい」がかなう酒田について

- ① 「港」の物流機能により産業競争力が高いまち
- ② 日本一女性が働きやすいまちの実現

(4) 行財政運営の方針について

- ① 効率的な行財政運営による市民サービスの維持・向上
- ② 持続可能な財政基盤の確立

(5) 総合計画の4年目、市長2期目の中長期的展望、将来の酒田市像について